

～若い力を明日へ～ 第44回

このコーナーでは、町内で自営業を営まれている皆さんをご紹介します。

今日から明日へとたゆみなく続くまちづくり、地元事業者の皆さんの活躍は大きな力です。町民の皆さんも、応援をよろしくお願いします。今月は、南原山『(有)マルコ電子』の小林由平さんをご紹介します。



こばやしよしへい
小林由平さん (36歳)
有限会社 マルコ電子

Q1 仕事の内容をご紹介します

サーボモーターや減速機用モーターの製造です。

Q2 この仕事を選んだ理由は？

親が始めた会社なので、後を継ぎました。

Q3 仕事の中でご苦労されていることは？

製品納期が短いのに、仕事量が安定しないところです。

Q4 この仕事をしていて良かったことは？

今までよりも、単調で細かい作業を、長時間続けることができるようになりました。

Q5 今後の抱負をお聞かせください

世の中まだまだ不景気ですが、この不景気に負けないよう一生懸命に働きたいと思います。



急いでやらないと・・・。



速さと正確さが「命」です



南原山にある(有)マルコ電子

最後に一言！

世界の景気が少しでも上向きになりますように！

富士見高校園芸科 農場通信 ⑩



◆11月18日(金)に「収穫祭」が行われました。農業クラブの全国大会「優秀賞」の表彰他、農業クラブ員有志によるアトラクション「農風乱舞」の披露や研究発表、授業活動報告などがありました。



◆同じく11月18日(金)の午後「水と緑のシンポジウム10周年のつどい」が行われました。フリーアナウンサー小林節子さんを講師に迎え「この水を未来へ ～人と農と自然の調和～」と題した講演会も行われました。



農業クラブキャラクター
「スピーチずらちゃん」



◆12月9日(金)コミュニティ・プラザにおいて「課題研究発表会」が開催されました。「トマトの仕立て方法比較実験」や「竹炭を使ったシクラメンの育成比較実験」など、一年間にわたる個人研究の成果を発表しました。

